

梶スポ

三大大会連続 決勝戦へ

日向学院と

準決勝戦で、先制の適時2塁打を放った村田



エラーをきっかけに、最終回到2失点

宮崎地区春季大会

準々決勝戦(対 久峰中)
準決勝戦(対 大宮中)
場所・久峰総合公園野球場
二試合とも主導権を握り、危ない試合運びで、三大大会連続の決勝進出を決めた。

久峰中と三度目の

宮崎の至宝、清水投手率いる久峰中とは新人戦、秋季中体連地区予選に続き、三度目の対戦。清水投手とは梅田学園杯の対宮崎選抜戦を含めれば、右肩痛の対戦となったが、先発回避。本当らしく、先発回避。初回到二安打で二点を先取すると、終始危なげない試合運びで先発名城が六回まで無安打に抑える好投。堅い守備にも助けられ、被安打一、ノーエラーで勢いに乗る久峰中を退けた。

初対戦の大宮中

準決勝戦の相手は、大淀中との熱戦を制した大宮中。宮崎選抜の長谷川捕手率いる大宮中とは、現チームとしては初対戦となったが、この試合でも先発多田が好投。堅守も光り、序盤から主導権を握る試合展開。先制は二回、八番打者の村田の二塁打。四回には四安打を連ね、一挙四点の中押し。続く五回は、主戦名城の左中間を貫く本塁打でゴールド勝ちに王手をかけ、その後一死満塁と攻め立てたがあと一本が出ずに結局、最終回到二点をエラーで失い、後味の悪い勝ち方となった。

決勝戦は宿敵と

決勝戦の、相手は三度目の対戦となる日向学院中。これまでどの対戦も決勝戦で、対戦成績は一勝一敗の五分。明日、同じ会場で決勝を迎える。

三年生にサクラサク

去る三月十九日に、県立高校入試結果発表があった。梶中野球部卒の三年生は、見事全員が志望校合格となり、縁起のいい春が訪れた。



平成25年度 3年生一同

明日の天気

晴れ
最高気温…15度
最低気温…3度
最大風速…4m/s
降水確率…0%



編集後記

良い写真を撮るには、機材以外に気持ちの準備が肝要です。準備が遅れると、フォーカスが間に合わずピンボケ写真となってしまうため、どんなに白熱した状況であっても常に冷静さを保ち、観戦者、応援者であることを放棄する必要がありません。そういった点において、本日も過ちを犯してしまい、絶好のシャッターチャンスである村田選手のガッツポーズをまさかのピンボケ写真にしてしまいました。責任と役割を全うすべく、更に精進してまいります。